

名古屋外国語大学

入試情報説明講座  
～一般選抜 編～

ひとつ上が、見えてくる。

河合塾

株式会社  
KEIアドバンス

## 「大学入学共通テスト」

- 全国統一で行われる大学入試の共通試験
- ① 1月16日（土）、17日（日）  
② 1月30日（土）、31日（日）  
①②ともに2日間にわたって実施
- 6教科30科目を出題（受験生は最大8科目※を受験可能）  
※理科①受験の場合は最大9科目
- 解答はマークシート方式
- 英語の「リーディング」と「リスニング」の配点は同一（各100点）
- 「思考力・判断力・表現力」を発揮して解く問題を重視
- 試行調査では平均点が5割程度となるよう作問  
（センター試験は平均点6割を想定）

# 大学入学共通テストの出題教科・科目(2021年度)

教科	出題科目	試験時間	配点
国語	「国語」	80分	200点
地理 歴史	「世界史A」	現代文2問(100点)、古文1問(50点)、 漢文1問(50点)で構成	
	「世界史B」		
	「日本史A」	1科目選択 60分	1科目 100点
	「日本史B」		
	「地理A」		
	「地理B」		
公民	「現代社会」	2科目選択 130分	
	「倫理」		
	「政治・経済」	同一名称を含む科目 同士の組合せは不可	
	「倫理, 政治・経済」		
外国語	「英語」	英語(リーディング)	200点 (英語は リーディング、リス ニング各100 点)
	「ドイツ語」	80分	
	「フランス語」	(リスニング) 60分	
	「中国語」	その他外国語	
	「韓国語」	80分	

教科	出題科目	試験時間	配点
数学	① 「数学Ⅰ」 「数学Ⅰ・数学A」	70分	100点
	② 「数学Ⅱ」 「数学Ⅱ・数学B」 「簿記・会計」 「情報関係基礎」	60分	100点
理科	① 「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」	2科目 60分	2科目 100点
	② 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」	1科目選択 60分 2科目選択 130分	1科目 100点

※地理歴史・公民、理科②において2科目選択する場合は、各科目60分で解答を行うが、両時間の間に答案回収等を行う時間を加え、試験時間は130分とする

※英語(リスニング)は音声問題をを用い30分間で解答を行うが、解答開始前にICプレーヤーの作動確認・音量調節を行う時間を加え、試験時間は60分とする

※理科は次の4つの選択方法から1つを選択する(A:理科①から2科目 B:理科②から1科目 C:理科①から2科目及び理科②から1科目 D:理科②から2科目)

## 共通テストに向けて

- 私立大学も多くが共通テストを利用  
大学入試において**共通テスト対策は欠かせない**
- センター試験と出題範囲は変わらない  
まずはしっかりと**基礎固め**を
- 教科を問わず情報の収集・分析力が問われる  
図やグラフの読み取りの練習を
- **リスニング**の対策がより重要に
- 模擬試験で**雰囲気**に慣れること  
**自己採点の練習**もしっかりと

## 国公立大学の一般選抜

ポイント① 共通テストと2次試験で合否判定

共通テスト

+

大学個別試験  
(2次試験)



合否判定

1月16 (土) 17 (日)  
1月30 (土) 31 (日)

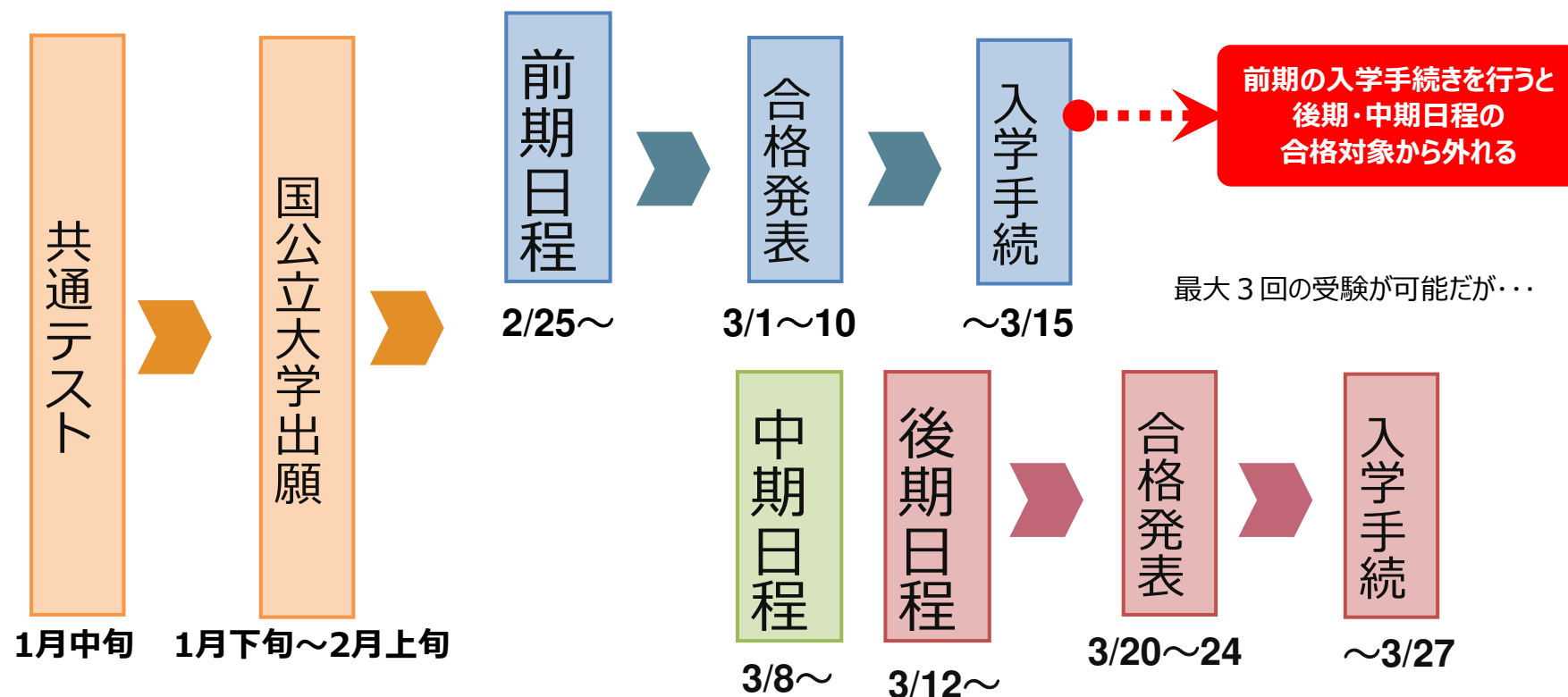
2月下旬～3月  
各大学が実施



# 国公立大学の一般選抜

第1志望校は前期受験が鉄則

## ポイント② 2次試験は分離・分割方式で実施

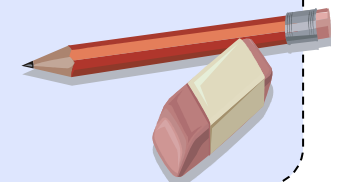


- 国公立大学は最大3回（前期＋中期＋後期）の受験が可能
- 募集人員の約8割は前期で募集、中期日程は一部の公立大学のみ実施

## 私立大学一般選抜の特徴

### 一般方式

- **入試科目・問題は大学ごとに異なる**
- **教科数は2～3教科が一般的**
  - 《文系》 英・国・（地歴公民or数学）から2～3が多い
  - 《理系》 英・数・理から2～3が多い
- **複数の入試方式が設定されていることが多い**
  - 少数教科型・得意科目重視型・英語外部試験利用型 etc.
- **受験生が受験しやすい工夫・配慮が盛りだくさん**
  - 入試日の複数化
  - 各都市に試験会場設置
  - 複数受験で受験料割引



## 私立大学一般選抜の特徴

### 共通テスト利用方式

- **共通テストのみの成績で合否が決まるのが主流**
- **受験料は一般方式と比べて割安なのが一般的**
- **一般方式同様に複数の入試方式の設定目立つ**
- **教科数は2～3教科が一般的**
- **一般方式と組み合わせ合否判定を行う併用型もあり**

私立大学受験では経済的・体力的な負担が軽い  
共通テスト利用方式をうまく活用したい





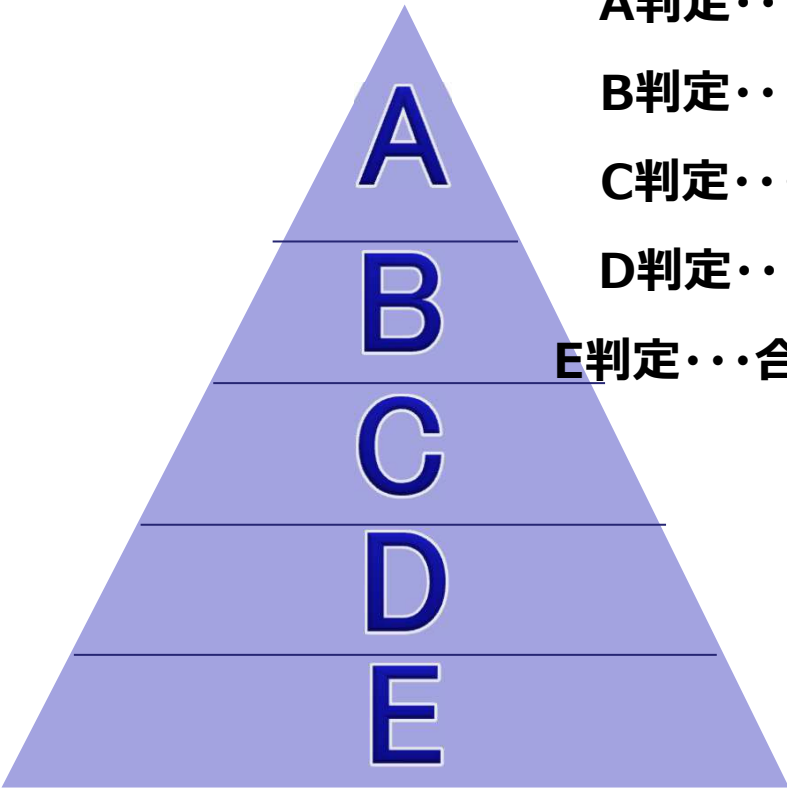
■ 現役生のD判定は合格圏内に入った証明！

模試の判定別人数のイメージ図

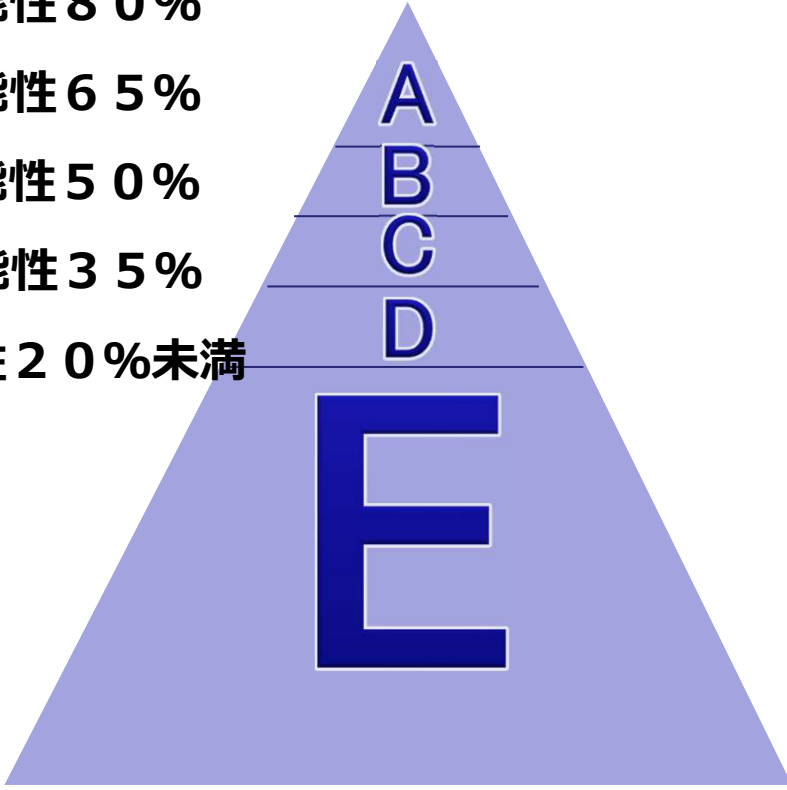
(誤)



(正)



A判定・・・合格可能性80%  
B判定・・・合格可能性65%  
C判定・・・合格可能性50%  
D判定・・・合格可能性35%  
E判定・・・合格可能性20%未満



# 名古屋外国語大学の一般選抜

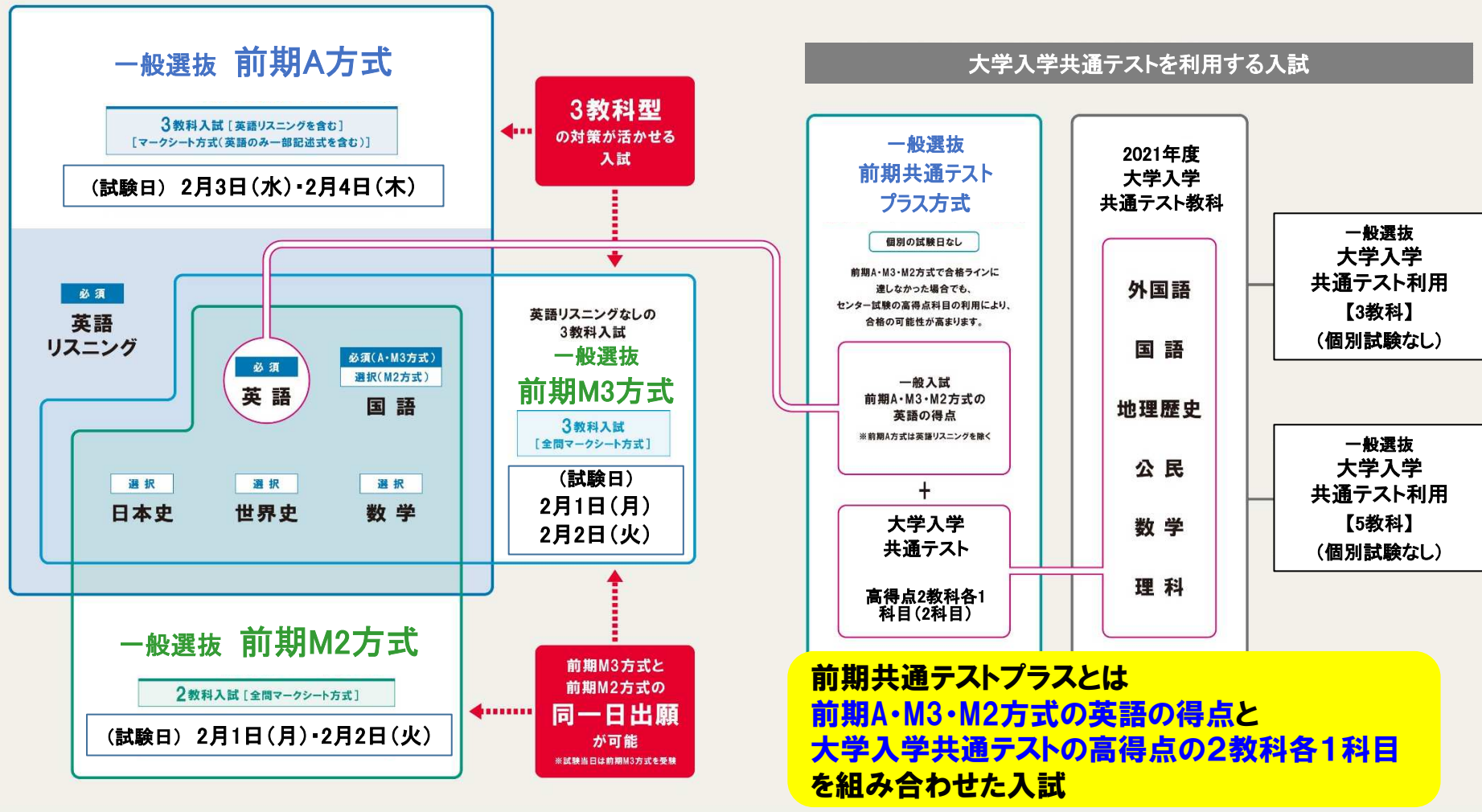
出願期間・試験日・試験科目は  
学生募集要項・出願の諸注意を必ず確認！

試験区分	入試教科・科目				特 徴	
前期A方式	必須	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ ★英語リスニング あり	国語	国語総合(近代以降の文章)・現代文B	一度の出願で3学科まで併願可 外部英語検定試験の活用可
	選択 (1科目)	地理歴史	日本史B、世界史B	数学	数学Ⅰ・A	
前期M3方式	必須	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ	国語	国語総合(近代以降の文章)・現代文B	一度の出願で3学科まで併願可 外部英語検定試験の活用可 M2方式との同一日出願可
	選択 (1科目)	地理歴史	日本史B、世界史B	数学	数学Ⅰ・A	
前期M2方式	必須	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ			一度の出願で3学科まで併願可 外部英語検定試験の活用可 M3方式との同一日出願可
	選択 (1科目)	国語	国語総合(近代以降の文章)・現代文B	地理歴史	日本史B、世界史B	
		数学	数学Ⅰ・A			
前期共通テスト プラス方式	必須	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ			一度の出願で3学科まで併願可 外部英語検定試験の活用可
	選択 高得点 2教科 各1科目	外国語	英語(リーディング)	国語	国語(近代以降の文章)	
		地理歴史	世界史B、日本史B、地理B	公民	現代社会、倫理、政治・経済、倫理、政治・経済	
		数学	数学Ⅰ・A、数学Ⅱ・B	理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎 物理、化学、生物、地学 ※基礎を付した科目は2科目で1科目分として扱う	
共通テスト利用前期 3教科	必須	外国語	英語(リーディング・リスニング)	国語	国語(近代以降の文章)	一度の出願で3学科まで併願可
	選択 (1科目)	地理歴史	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	公民	現代社会、倫理、政治・経済、倫理/政治・経済	
		数学	数学Ⅰ、数学Ⅰ・A、数学Ⅱ、数学Ⅱ・B、 簿記/会計、情報関係基礎	理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎 地学基礎、物理、化学、生物、地学 ※基礎を付した科目は2科目で1科目分として扱う	
共通テスト利用前期 5教科	必須	外国語	英語(リーディング・リスニング)			一度の出願で3学科まで併願可
	選択 (4教科 各1科目)	国語	国語(近代以降の文章)	地理歴史	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、倫理、政治・経済	数学	数学Ⅰ、数学Ⅰ・A、数学Ⅱ、数学Ⅱ・B 簿記、会計、情報関係基礎	
後期	必須	外国語	コミュニケーション英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ、英語表現Ⅰ・Ⅱ			外部英語検定試験の活用可 第2・第3志望学科・専攻の届出可
共通テスト利用後期 2教科	必須	外国語	英語(リーディング・リスニング)			第2・第3志望学科・専攻の届出可
	選択 (1科目)	国語	国語(近代以降の文章)	地理歴史	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	
		公民	現代社会、倫理、政治・経済、倫理、政治・経済	数学	数学Ⅰ、数学Ⅰ・A、数学Ⅱ、数学Ⅱ・B 簿記、会計、情報関係基礎	
		理科	物理基礎、化学基礎、生物基礎、地学基礎、物理、化学、生物、地学		※基礎を付した科目は2科目で1科目分として扱う	

ネット出願フリーパス対象入試 ※一括同時出願に限ります  
各試験区分や日程をどのように組み合わせても35,000円を出願出来ます

# 名古屋外国語大学 <前期・共通テスト利用入試>の特徴

名古屋外国語大学の独自入試



①3学科併願制

②外部英語検定試験による加点あり  
 (共通テスト利用前期3・5教科は除く)

③2日間の試験日を設定 (A・M3・M2方式のみ)

④試験日自由選択性/2日間の出願可能 (A・M3・M2方式のみ)  
 ⑤地方試験会場あり(M3・M2方式のみ)

# 一般選抜 前期共通テストプラスの特徴

	試験日	本学入試	共通テスト	志望学科・専攻	合否判定
前期M方式	2月1日 + 共通テスト	M3・M2方式の 英語の得点	高得点 2教科各1科目	前期A・M3・M2方式に出願した 学科・専攻と同じになります	前期A・M3・M2方式の判定とは別に 志望学科・専攻の判定を行います
	2月2日 + 共通テスト	M3・M2方式の 英語の得点	高得点 2教科各1科目		
前期A方式	2月3日 + 共通テスト	A方式の 英語の得点	高得点 2教科各1科目		
	2月4日 + 共通テスト	A方式の 英語の得点	高得点 2教科各1科目		

受験をしたA・M3・M2方式の英語の得点と  
大学入学共通テストの高得点科目の得点を  
組み合わせて評価する入試

前期共通テストプラス方式の  
個別の試験日はありません

共通テストの利用科目に英語を採用！  
実質2科目での受験も可能

併願における検定料の  
負担はありません

# 名古屋外国語大学の入試のポイント

▶ [学生募集要項・出願の諸注意](#)を確認を

## ① 第2・第3志望制

対象となる入試は、**一般選抜 後期、共通テスト利用後期【2教科】**になります。  
第1志望学科・専攻が不合格だった場合、第2・第3志望学科・専攻の合否判定を行います。

POINT: 英米語学科を併願して合格率UP!

## ② 3学科併願制

対象となる入試は、**前期A・M3・M2方式、前期共通テストプラス方式、共通テスト利用前期【3教科】・【5教科】**になります。

※前期共通テストプラス方式の志望学科は、出願した前期A・M3・M2方式と同じになります。



## ③ 英米語学科 3専攻の志望・ 併願の取扱い

3専攻を志望・併願しても、1専攻のみを志望・併願しても、志望・併願における学科数は1とします。

よって、英米語学科の3専攻の他に2つの学科を志望・併願することができます。  
※但し、後期と共通テスト利用後期<2教科>は1専攻を1学科とします。

## ④ 外部英語検定 試験の活用

指定した外部英語検定試験にて条件を満たす場合、外国語の得点に**加点**して合否判定を行います。

対象となる試験区分は、前期A・M3・M2方式、前期共通テストプラス方式、後期です。

## ⑤ 前期 M3・M2方式の 同一日併願

試験当日は前期M3方式を受験。

必須科目の英語と出願時に届け出た1科目の成績で、M2方式の合否判定を行います。

※同一日出願した場合、M3方式とM2方式の志望学科は同じです。

様々な制度の活用力＝合格に近づく力

## 検定料の割引・免除が受けられる『ネット出願フリーパス』の活用

### ポイント ①

出願数にかかわらず  
検定料は35,000円！

※一括同時出願に限る



一般選抜

ネット出願  
フリーパス

### ポイント ②

併願数が増えるほど合格率アップ※

出願数	1出願	2併願	3併願	4併願	...	7併願以上
合格率	55.8%	54.3%	61.9%	62.6%	...	76.4%

### ポイント ③

前期試験に出願した場合  
後期出願の検定料は免除

※2019年度 英米語専攻受験者の合格率  
名古屋外国語大学公表値

## 過去問題

- 学校推薦型選抜、一般選抜は教学社から発行している赤本に掲載。
- 学校推薦型選抜、一般選抜前期A方式のリスニング問題は、受験生サイトに過去2カ年分を掲載。

※解答は一部非公表

## 過去問題(赤本)の使い方

**手に入れたら、とにかくすぐ解く！**

**過去問や赤本は自分に何が足りないか、何を学ぶのか教えてくれるもの！**

**赤本を使用する目的**

- ①入試の傾向を把握する
- ②自分の弱点を把握する
- ③問題形式に慣れる

…など



学びたいこと、行きたい大学についてじっくり考える！

# 河合塾 大学入試情報サイト

# Kei-Net

河合塾  
株式会社 KEI アドバンス

Kei-Netでは各大学の入試難易度などの最新の大学入試情報はもちろん、学習対策や**大学生** 会員「**Kei-Net特派員**」による**大学情報**なども満載です!!

ケイネット

検索

<http://www.keinet.ne.jp/>

▼Kei-Net「学問ウォッチング」より

▼Kei-Net「キャンパスライフ」より